

主 題	全国安全週間説明会が開催されました（島原労働基準監督署）		
実施日	平成30年6月12日	開催場所	（会場名 島原文化会館中ホール）
参加 事業場数	50社（55人）	主 催	（一社）長崎県労働基準協会島原支部
		主 唱	島原労働基準監督署

開催目的（趣旨）

毎年7月1日から7日までの1週間を全国安全週間、6月をその準備期間とし、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、昭和3年から中断することなく全国で続けられ、今年で91回目を迎えます。

開催概要

平成30年6月12日、（島原文化会館中ホール）において、一般社団法人長崎県労働基準協会島原支部の主催により全国安全週間説明会が開催されました。

当署からは、長崎労働局安全週間実施要綱について説明を行い、第13次労働災害防止計画の概要、アクションZERO～長崎ゼロ災運動の周知など各事業場においてより一層の災害防止活動に取り組んでいただくよう説明を行いました。

また、当署管内では、全業種において転倒災害の発生する割合が高い状況を踏まえ、危険箇所の「見える化」等を含め改善事例を説明し、併せて、これからの時期注意すべき「熱中症」対策についても注意喚起を行いました。

島原労働基準監督署におきましては、引き続き労働災害防止団体等と連携し、労働災害の撲滅に一層努めてまいります。

各事業場におかれましても、全国安全週間を契機に、日頃の安全活動を点検し、その取り組みをさらに前進させていただきますようお願いいたします。

会場風景



説明会の様子

